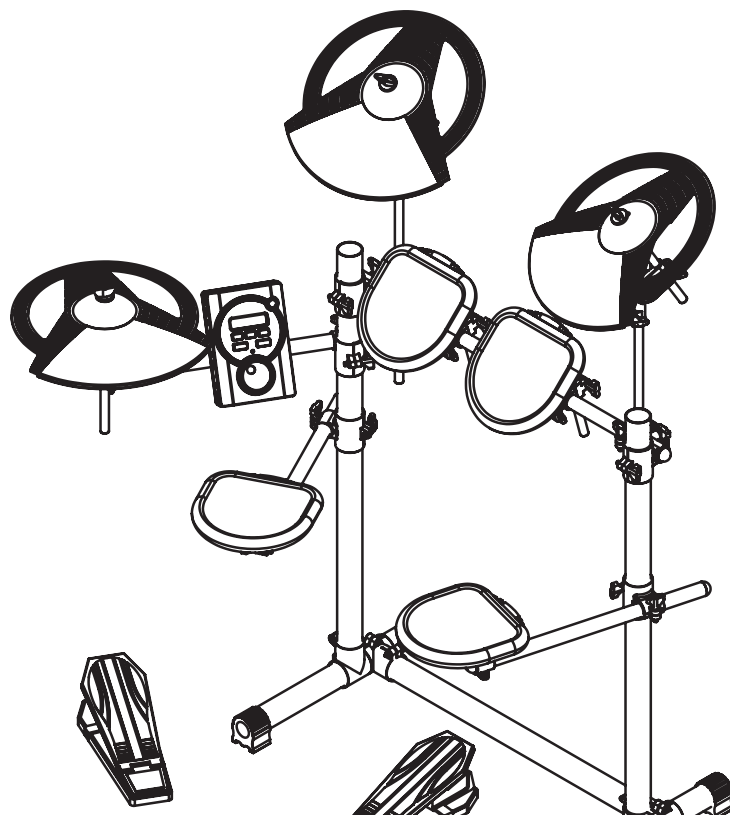
JUG

JOY DRUM 3

Electronic Drum Set

取扱説明書／保証書

JUG JOY DRUM3の特長

* 11ジャンル・32バリエーションの本格的なドラム音源を内蔵し、さまざまな演奏スタイルに対応。
* 128段階の強弱センサーやシンバルチョーク機能で、アコースティックドラムに近い叩き心地を演出。
* ステージで演奏しているような臨場感を演出するリバーブ機能搭載。
* ドラム練習に欠かせないメトロノーム機能搭載。
* ドライバーの使用は2箇所のみ。それ以外は手でキットが組み立てられる簡単設計。
* コンパクトながらも、プレーヤーの体型に合わせて調整が可能なドラムスタンド採用。
* ドラムスティック付属。組み立てて、スピーカーやヘッドホン（ミニプラグ型）をつなぐだけのオールインワン・パッケージ。
* スマートフォンやオーディオプレイヤーと接続することで、お好みの音源を再生しながらの練習も可能。
* MIDI出力端子搭載で、外部音源やDTMソフトウェアへの入力も可能。

この度はJUG JOY DRUM 3をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本機を使用する前に本取扱説明書をよくお読みください。
また、本書はいつでも参照できるよう大切に保管してください。

■安全上のご注意■

火災・感電・傷害を防止するには

「警告」と「注意」の表示について

	使い方を誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。
警告	

注意	使い方を誤った場合、障害または物的損害の発生が想定される内容を表しています。

図記号の例

	△記号は、注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
	⃠記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり、指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

以下の指示を必ずお守りください。

本機をご使用の前に、以下の指示をよくお読みください。

いかなる場合でも、本機（AC アダプタ含）を分解したり、改造したりしないでください。

取扱説明書に書かれていない、修理や部品交換などは絶対にしないでください。修理の必要性があるときには、お買い上げ店にご相談ください。

次のような場所での使用や保存はしないでください。

・極端に温度が高い場所。（直射日光が当たる場所、暖房機器の近くなど）
・湿度の高い場所。
（風呂場、洗面台、濡れた床など）
・雨が直接当たる場所。
・砂塵やホコリの多い場所。
・振動の多い場所。

本機の設置には、本パッケージのドラムスタンド類およびアクセサリー類をご使用ください。

本機は、安全で正しい動作を確保するため、安定した水平な場所に設置してご使用ください。

破損や感電の原因になりますので、付属の AC アダプタ以外は使用しないでください。

電源コードは、無理に曲げたり、上にものを置いたりしないでください。断線による火災や感電の原因になります。

ヘッドホンまたはアンプの使用にかかわらず、大音量で長時間使用しないでください。
聴覚異常の原因となる可能性があります。万が一、聴力低下や耳鳴りを感じたときには、直ちに使用をやめて専門医にご相談ください。

本機に、硬貨や針金などの異物を入れたり、液体（水、ジュースなど）をかけたりしないでください。

次のような場合には、直ちに電源を切り AC アダプタをコンセントから外し、お買い上げ店に修理を依頼してください。

・AC アダプタまたは電源コードが破損したとき。
・内部に異物が入ったり、液体がこぼれたとき。
・本機が雨などで濡れてしまったとき。
・本機が正常に動作しなくなったとき。

お子様のいる家庭で使用するときには、事故やいたずらなどに注意し、監視するとともに正しい使い方を指導してあげてください。

他の機器の電源コードと一緒にタコ足配線をしないでください。電源タップなどを使用するときには、電源タップの容量（ワット / アンペア）を確認してください。容量を超えるとコードの被覆が溶けて火災になる恐れがあります。

海外でご使用になる場合には、お買い上げ店にご相談ください。

⚠注意

本機は風通しのよい、通気が保たれている場所に設置をして、ご使用ください。

ACアダプタを本機から取り外したり、コンセントから抜き差しするときには、必ずコードではなくプラグ部分を持ってください。

本機を長時間使用しないときには、AC アダプタをコンセントから外してください。

コードやケーブル類は絡まないよう注意し、お子様の手が届かないようにご配慮ください。

本機の上に重いものを置かないでください。

本機を移動したり、AC アダプタをコンセントから抜き差しするときには、濡れた手で行わないようにしてください。

本機を移動するときには、接続しているコードやケーブル類を外してから行ってください。

お手入れをするときには、電源を切り AC アダプタをコンセントから外してください。

落雷の恐れがあるときには、AC アダプタをコンセントから外してください。

■注意事項■

「安全上のご注意」以外に、以下の注意事項もお読みください。

電源について

・本機を、エアコンや冷蔵庫などインバーター制御、モーターを使用した電化製品と同じコンセントに接続しないでください。
・本機の長時間使用により、AC アダプタが多少発熱しますが、直流電流の仕様であり故障ではありません。
・本機を他の電子機器と接続する場合には、損傷を防ぐためすべての機器の電源を切ってから行ってください。

設置について

・本機を、パワーアンプなど大型トランスを持つ機器の近くで使用した場合、騒音を発生させることがあります。このような場合には、本機の設置向きを変えたり､少し間隔を空けて設置してください。
・本機は、テレビやラジオなどに影響を及ぼす可能性がありますので、これらの近くには設置しないでください。
・本機は、高温により変形や変色のおそれがあります。発熱する機器の近くや直射日光が当たる場所での設置は避けてください。
・本機を長くお使いいただくために、湿度が高い場所には設置しないでください。

お手入れについて

・お手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、水に濡らして固く絞った布で汚れを拭き取ってください。
・変形、変色の原因となる、ベンジンやシンナー、およびアルコール類は使用しないでください。

その他の注意事項

・本機の組み立て、また本機をお使いになる際には、怪我に気をつけ、取り扱いには十分ご注意ください。
・サウンドモジュールのディスプレイを叩いたり押したりしないでください。
・ケーブルを抜き差しする際には、コード部分ではなく、プラグ部分を持って抜き差ししてください。
・演奏する際には、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間はヘッドホンを使用するなど、音量にご注意ください。
・本機は、演奏時の打撃音を小さくするように設計されていますが、床や壁を通して振動などが伝わる場合がありますので、ご注意ください。
・輸送の際には、本機が梱包されていたパッケージ、または同等の緩衝材を使用して梱包してください。
・ドラムパッドとサウンドモジュールの接続には付属の専用ケーブルをお使いください。
・怪我につながる危険性がありますので、ドラムパッドは過剰な力で叩かないでください。

■もくじ■

安全上のご注意 ……………………………… 2
警告
注意事項

もくじ ………………………………………… 4

パーツリスト …………………………………… 5
アクセサリー類
パーツ類
コネクタ類
スタンド類

組み立て方法

ドラムスタンドの組み立て方 ………………… 7
STEP1　ボルトとナットの取り付け
STEP2　フロアバーの組み立て
STEP3　サイドポールの組み立て
STEP4　フロアバーとサイドポールの組み立て、ハイハット用水平バーの取り付け
STEP5　各種サポートバーの取り付け
STEP6　ドラムパッドの組み立て
STEP7　ドラムパッド・シンバルの取り付け
STEP8　キャップの取り付け
STEP9　サウンドモジュールの取り付け
STEP10　ドラムパッド・シンバル・ペダルの位置調節

アクセサリーの接続 ………………………… 14
STEP1　ドラムパッド･シンバル･ペダルへのケーブルの接続
STEP2　サウンドモジュールとの接続
STEP3　ケーブルを結束バンドでまとめる
STEP4　サウンドモジュールと外部機器の接続

使用方法

JOY DRUM 3 使用方法 …………………… 18
音色の選び方
ドラムキットのジャンル選択
バリエーションの選択
リバーブ機能

メトロノーム機能の使い方……………………… 19
メトロノーム　オン／オフ
ビート（拍子）の設定
テンポ調節

シンバルチョークのやり方……………………… 19

ペダル用センサーカバー交換方法…………… 20

よくある質問………………………………… 21

音色一覧……………………………………… 22

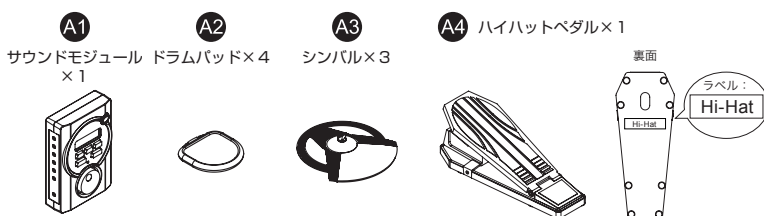
仕様…………………………………………… 23

保証規定（必ずお読み下さい） ………………… 24

■パーツリスト■

組み立て前にすべてのパーツが揃っているか確認してください。

アクセサリー類

- A1 サウンドモジュール×１
- A2 ドラムパッド×４
- A3 シンバル×３
- A4 ハイハットペダル×１
- A5 バスドラムペダル×１

- L1 ACアダプタ×１
- L2 モノラルケーブル(黒)×６
- L3 ステレオケーブル(青)×３

- B1 ドラムスティック(２本１組)
- B2 本取扱説明書
- B3 ケーブル結束バンド×２
- B4 ペダル用センサーカバー(交換用)×２

A1 サウンドモジュール×１　A2 ドラムパッド×４　A3 シンバル×３

A4 ハイハットペダル×１

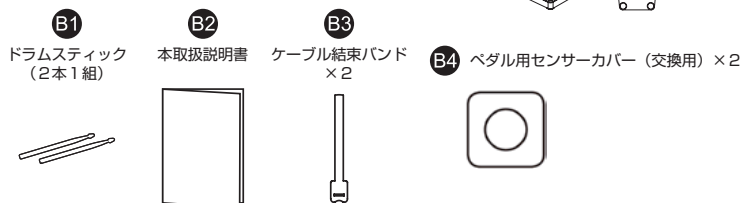
L1 AC アダプタ×１　L2 モノラルケーブル（黒）×６　L3 ステレオケーブル（青）×３

A5 バスドラムペダル×１

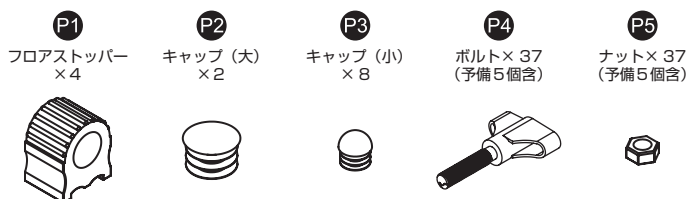
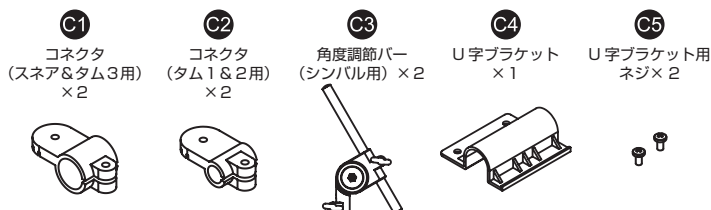
B1 ドラムスティック（２本１組）　B2 本取扱説明書　B3 ケーブル結束バンド×２

B4 ペダル用センサーカバー（交換用）×２

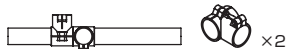
パーツ類

- P1 フロアストッパー×４
- P2 キャップ(大)×２
- P3 キャップ(小)×8
- P4 ボルト×３７(予備５個含)
- P5 ナット×３７(予備５個含)

P1 フロアストッパー×４　P2 キャップ（大）×２　P3 キャップ（小）×８　P4 ボルト× 37（予備５個含）　P5 ナット× 37（予備５個含）

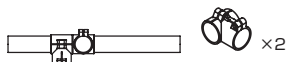
コネクタ類

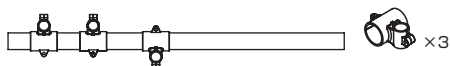
- C1 コネクタ(スネア＆タム３用)×２
- C2 コネクタ(タム１＆２用)×２
- C3 角度調節バー(シンバル用)×２
- C4 U字ブラケット×１
- C5 U字ブラケット用ネジ×2

C1 コネクタ（スネア＆タム３用）×２　C2 コネクタ（タム１＆２用）×２　C3 角度調節バー（シンバル用）×２　C4 U 字ブラケット×１　C5 U 字ブラケット用ネジ× 2

スタンド類

S1 フロアバー（左側用）…長さ40cm・直径3.8cm × 1

×2

S2 フロアバー（中央用）…長さ57cm・直径3.8cm × 1

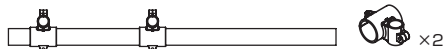
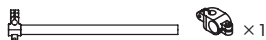
S3 フロアバー（右側用）…長さ40cm・直径3.8cm × 1

×2

S4 サイドポール（左側用）…長さ75cm・直径3.8cm × 1

×3

S5 水平バー（シンバル・タム用）…長さ65cm・直径2.2cm × 1

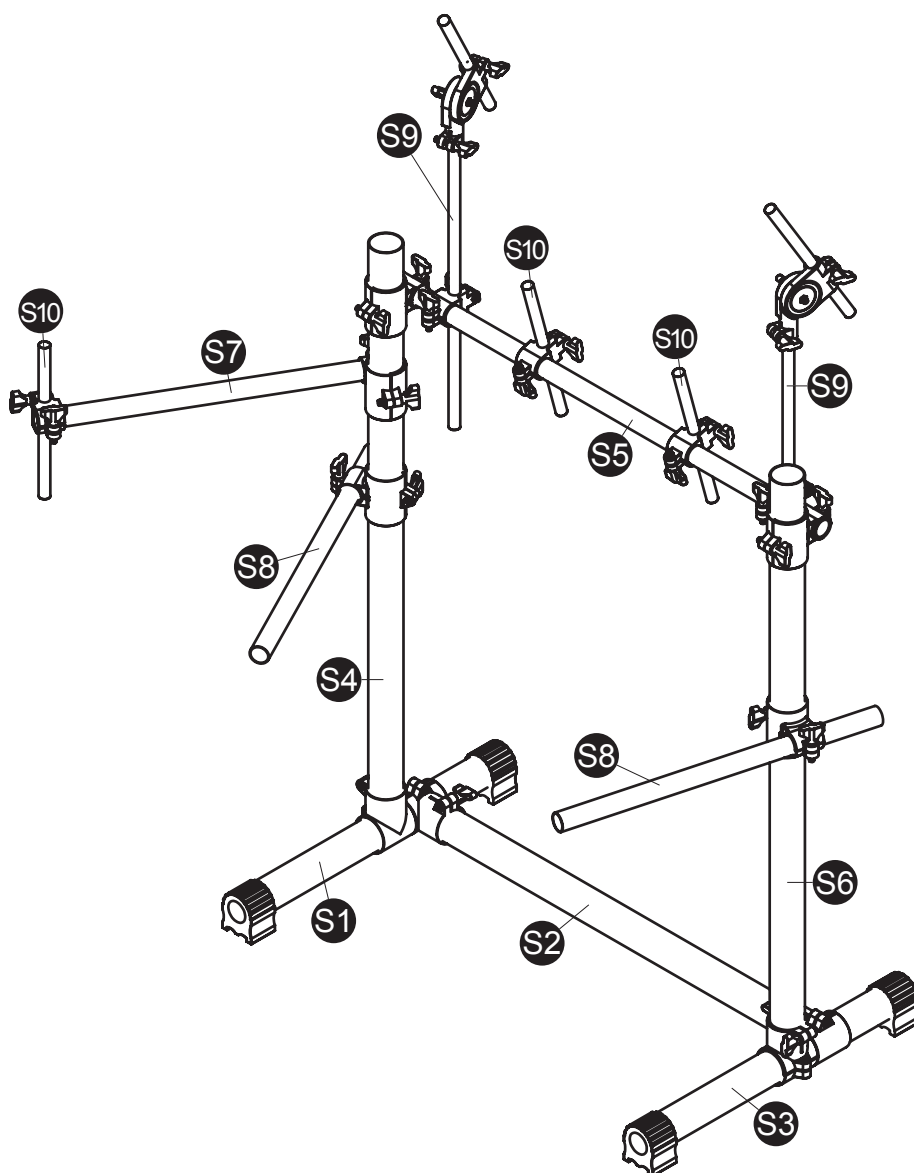
×4

S6 サイドポール（右側用）…長さ75cm・直径3.8cm × 1

×2

S7 水平バー（ハイハット・サウンドモジュール用）…長さ40cm・直径2.2cm × 1

×1

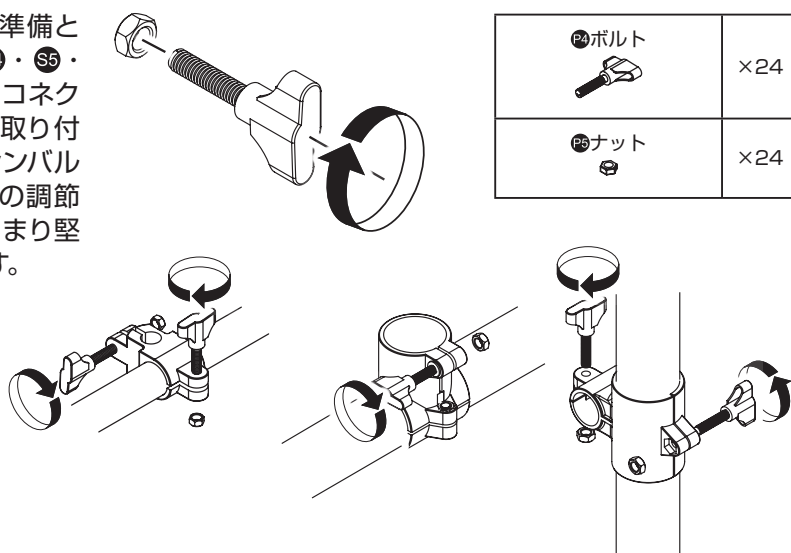
S8 水平バー（スネア・タム用）…長さ40cm・直径2.2cm × 2

S9 サポートバー（シンバル用）…長さ40cm・直径1.3cm × 2

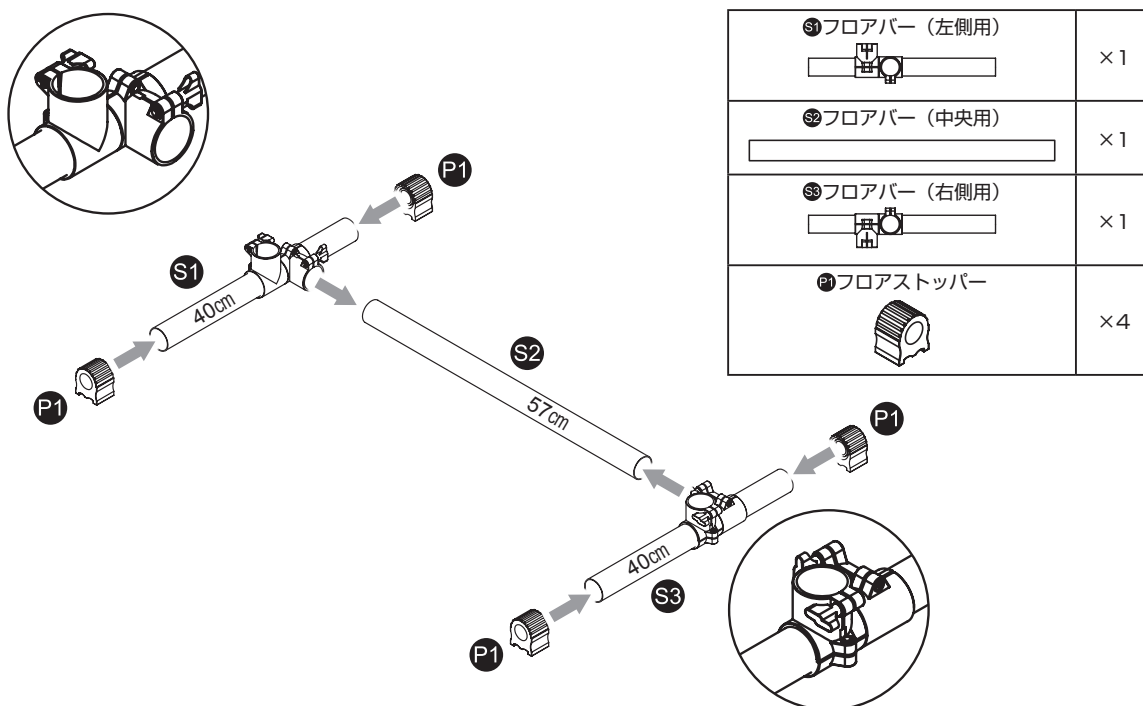
S10 サポートバー（ハイハット・タム用）…長さ20cm・直径1.3cm × 3

■ドラムスタンドの組み立て方■

STEP 1 ボルトとナットの取り付け

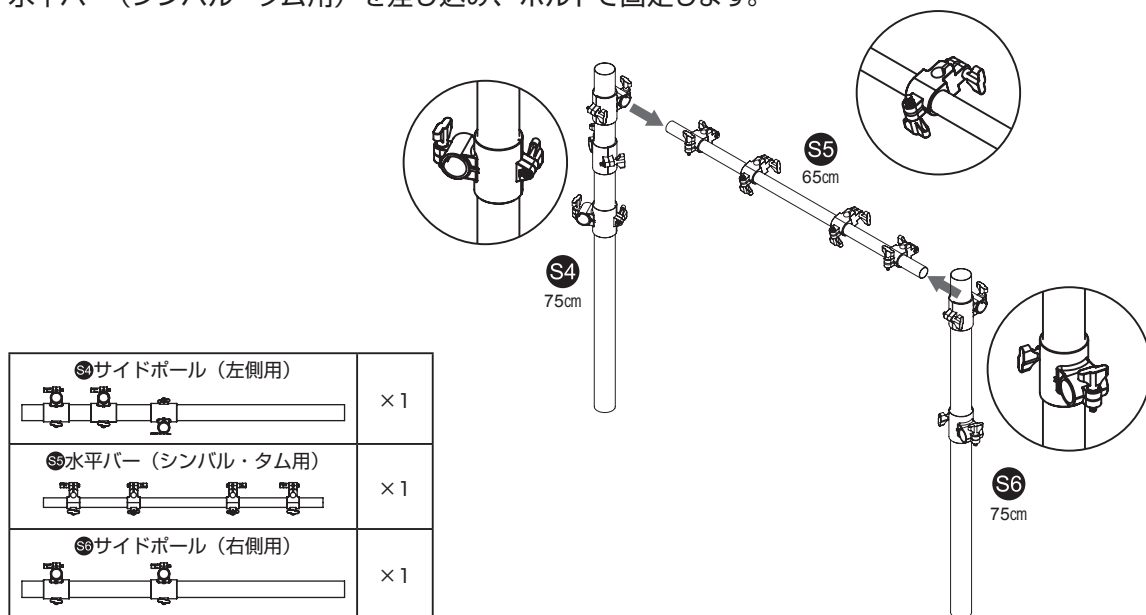
ドラムスタンドを組み立てる準備として、スタンド類S1・S3・S4・S5・S6・S7に取り付けられているコネクタに、P4ボルトをP5ナットで取り付けます。各種ドラムパッドやシンバルを取り付けた後、高さや角度の調節を行うため、この段階ではあまり堅く締めないようにしておきます。

部品	数量
P4ボルト	×24
P5ナット	×24

STEP 2 フロアバーの組み立て

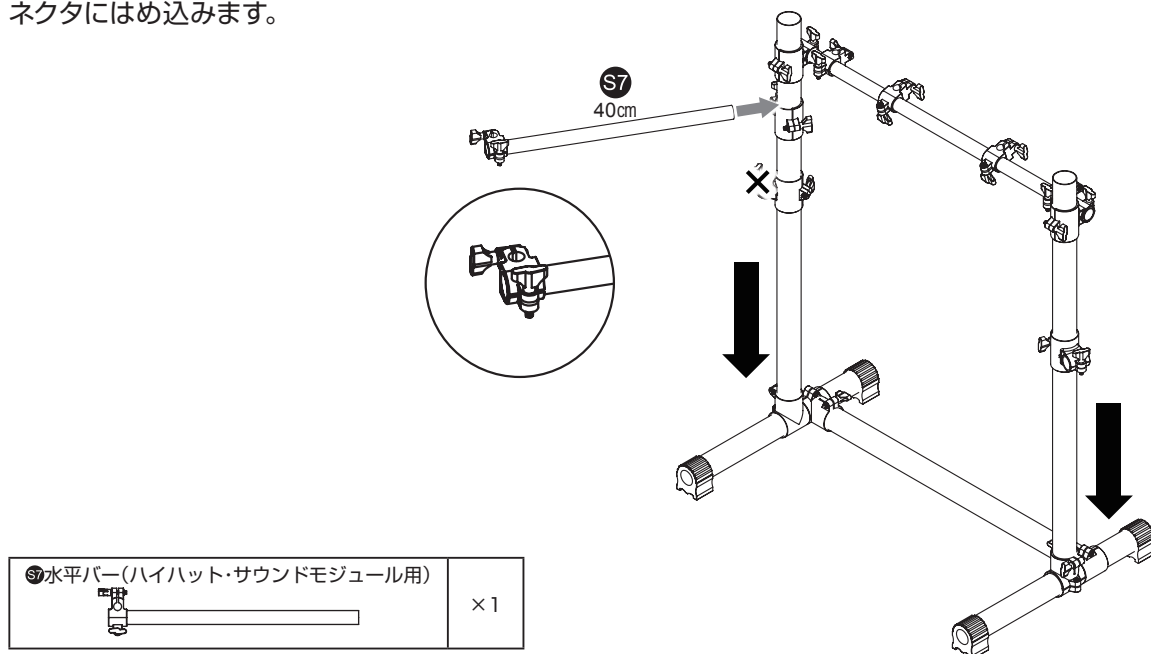
ドラムスタンドの土台を組み立てます。S2フロアバー（中央用）をS1フロアバー（左側用）とS3フロアバー（右側用）のコネクタに差し込み、ボルトを締めて固定します。S1フロアバー（左側用）とS3フロアバー（右側用）の両端にはそれぞれP1フロアストッパーを装着します。このとき、すべてのバーが地面と水平になっていることを確認します。

部品	数量
S1フロアバー（左側用）	×1
S2フロアバー（中央用）	×1
S3フロアバー（右側用）	×1
P1フロアストッパー	×4

STEP 3 サイドポールの組み立て

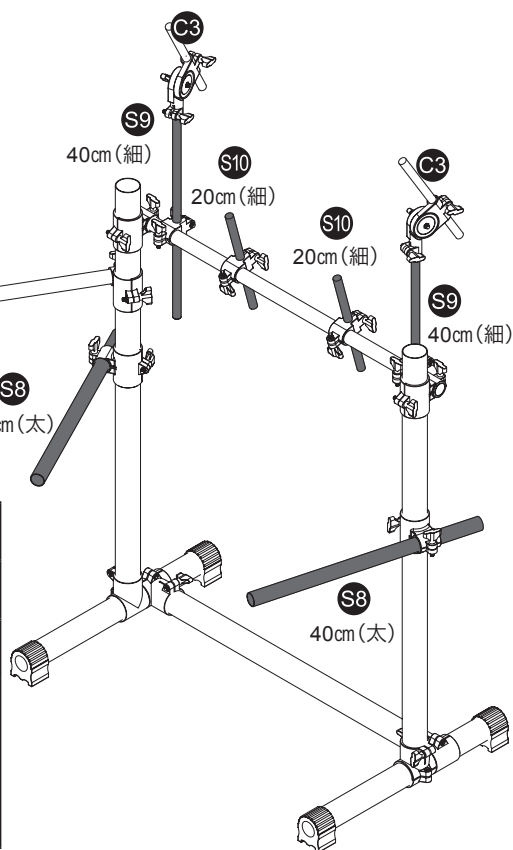
サイドポールを組み立てます。コネクタが3つ取り付けられているS4サイドポール（左側用）と、コネクタが2つ取り付けられているS6サイドポール（右側用）のそれぞれ一番上のコネクタに、S5水平バー（シンバル・タム用）を差し込み、ボルトで固定します。

S4サイドポール（左側用）	×1
S5水平バー（シンバル・タム用）	×1
S6サイドポール（右側用）	×1

STEP 4 フロアバーとサイドポールの組み立て、ハイハット用水平バーの取り付け

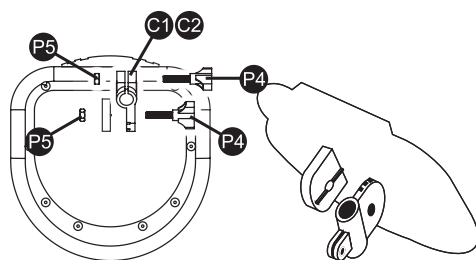
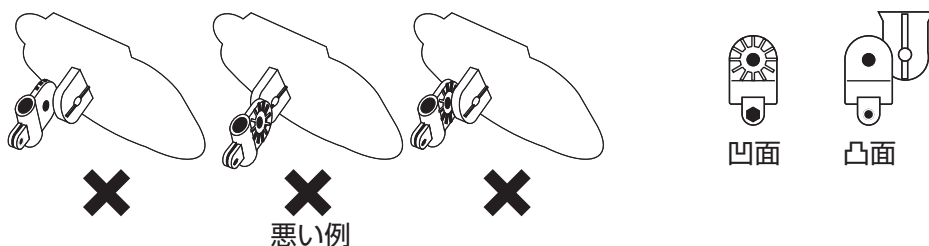
フロアバーとサイドポールを組み合わせます。STEP 2で組み立てたフロアバーに、STEP 3で組み立てたサイドポールをはめ込み、ボルトで固定します。
その後、S7水平バー（ハイハット・サウンドモジュール用）を左側サイドポールの上から2番目のコネクタにはめ込みます。

S7水平バー（ハイハット・サウンドモジュール用）	×1

STEP 5 各種サポートバーの取り付け

S8 S9 S10 サポートバーを取り付けます。バーの長さや太さに注意しながら、各コネクタにS8水平バー（スネア・タム用）、S9サポートバー（シンバル用）、S10サポートバー（ハイハット・タム用）とC3角度調節バー（シンバル用）を取り付けます。

部品	数量
S8水平バー（スネア・タム用）…長さ40cm×直径2.2cm	×2
S9サポートバー（シンバル用）…長さ40cm×直径1.3cm	×2
S10サポートバー（ハイハット・タム用）…長さ20cm×直径1.3cm	×3
C3角度調節バー（シンバル用）	×2

STEP 6 ドラムパッドの組み立て

A2ドラムパッドにC1 C2コネクタを取り付けます。ボルトとナットを使い、それぞれC1コネクタ（スネア＆タム３用）とC2コネクタ（タム１＆２用）を取り付けます。

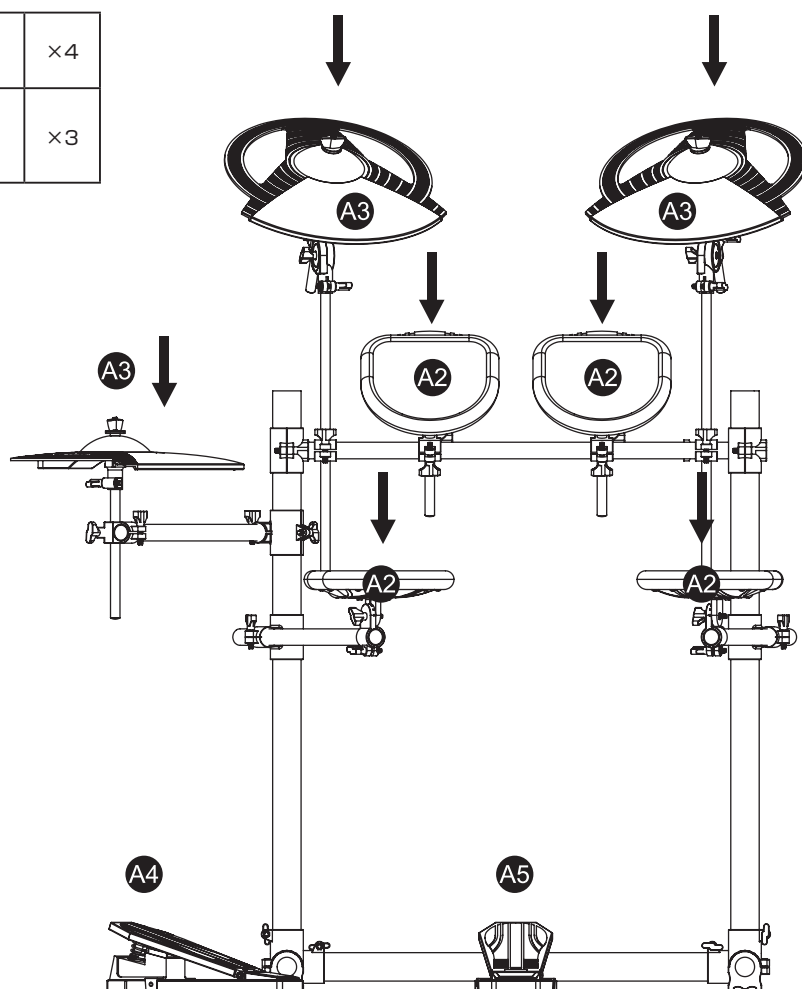
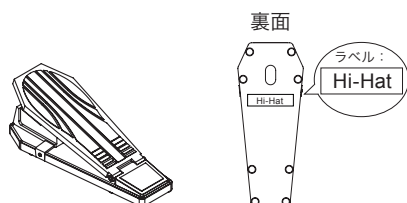
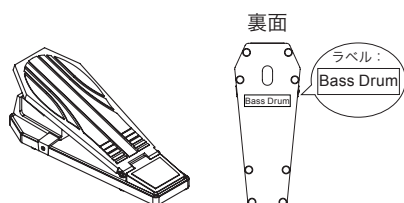
部品	数量
A2ドラムパッド	×4
P4ボルト	×8
P5ナット	×8
C1コネクタ（スネア＆タム３用）	×2
C2コネクタ（タム１＆２用）	×2

ドラムパッドとコネクタはそれぞれの凹凸面が噛み合うように取り付けて、ボルトを締めます。

STEP 7 ドラムパッド・シンバルの取り付け

コネクタを取り付けたA2ドラムパッドとA3シンバルをバーに取り付け、A4ハイハットペダルとA5バスドラムペダルを配置します。

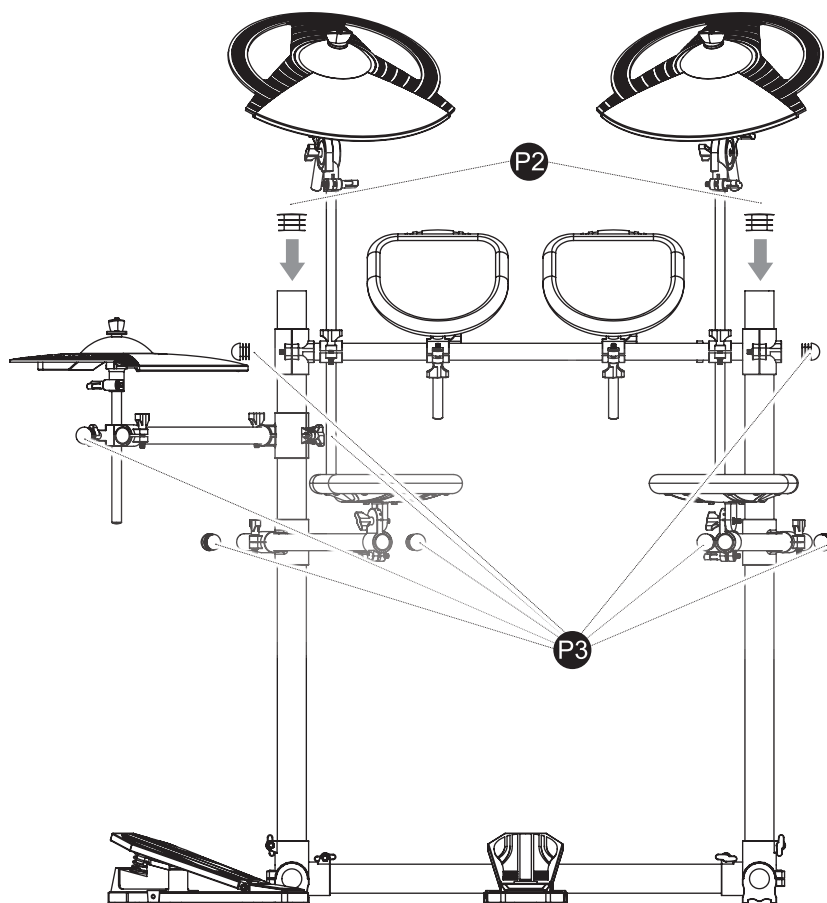
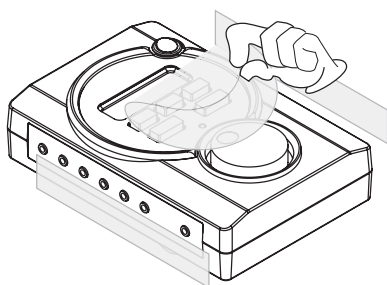
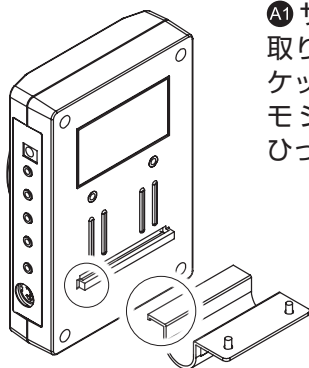
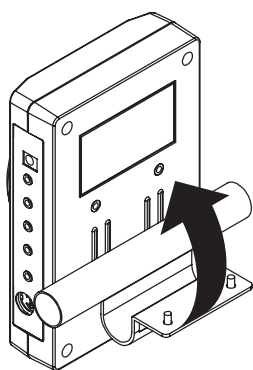
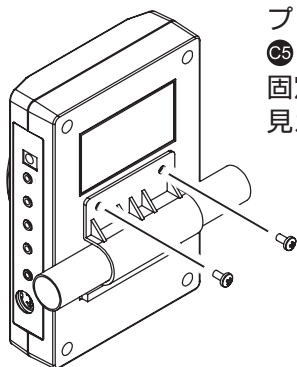
A2ドラムパッド	×4
A3シンバル	×3

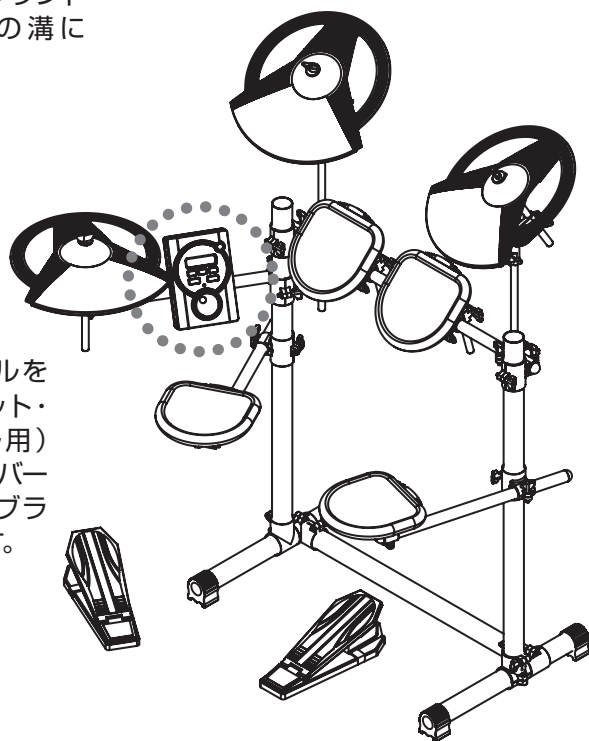
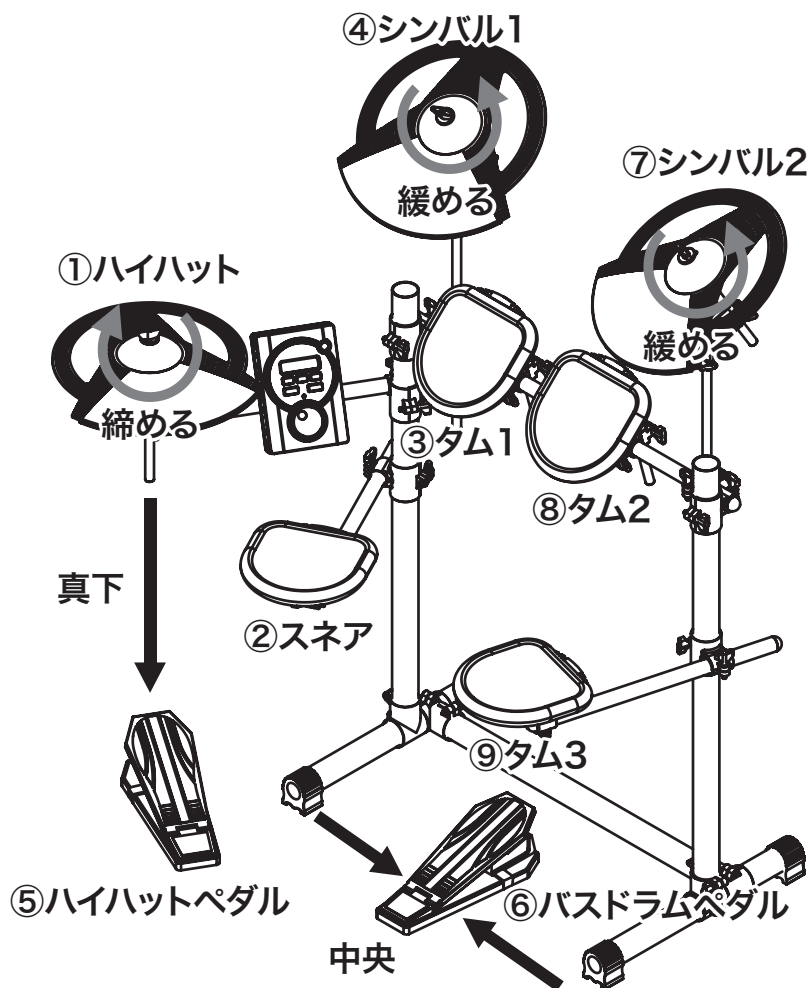
裏面

ラベル：

Hi-Hat

A5 バスドラムペダル

STEP 8 キャップの取り付け

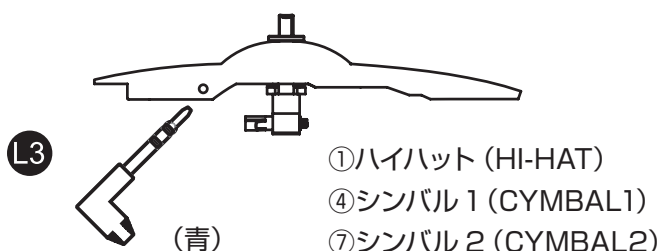
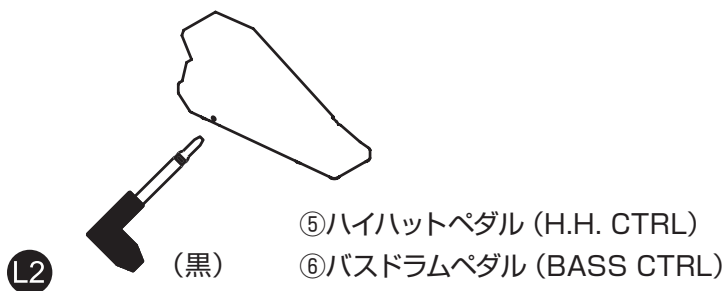
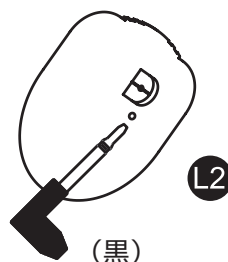
ポールやバーの両端に、P2キャップ（大）やP3キャップ（小）をそれぞれはめ込みます。

P2キャップ（大）	×2
P3キャップ（小）	×8

STEP 9 サウンドモジュールの取り付け（プラスドライバー使用）

工場出荷時にA1サウンドモジュールに貼ってある透明のプロテクターシートをはがします。

A1 サウンドモジュールを取り付けます。C4 U字ブラケットのカギ部分をサウンドモジュールの背面の溝にひっかけます。

A1サウンドモジュールをS7水平バー（ハイハット・サウンドモジュール用）に取り付けます。水平バーを挟むようにC4U字ブラケットを回転させます。

プラスドライバーを使い、付属のC5 ネジで C4 U字ブラケットを固定します。演奏時に前面パネルが見えやすいように位置調節します。

STEP 10 ドラムパッド・シンバル・ペダルの位置調節

- ⑤ハイハットペダルはハイハットの真下に設置します。
- ⑥バスドラムペダルはドラムセット全体の中央に設置します。
- 椅子に座ったときの腰の高さに合わせて②スネアと⑨タム 3 の位置を調節します。
- ③タム 1 と⑧タム 2 は同じ高さに揃え、叩きやすいように手前側に傾けます。また、④シンバル 1 と⑦シンバル 2 も同様に調節します。
- 本物のシンバルにより近い叩き心地を再現するために、④⑦シンバルの中央のネジは緩め、①ハイハットの中央のネジは締めます。
- その他のパッドも必要に応じて、叩きやすい高さ・位置に調節してください。
- 小さなお子様が使用する場合は、各バーやシンバルの高さを下げるなどお子様の身長に合わせて調節してください。
- 全体の位置が決まったら、各ボルトを増し締めしてください。このとき怪我に注意して慎重に行ってください。
- コネクタ類はプラスチック製のため伸びて緩み、安定するまで何度か増し締めを行う必要があります。伸び切るまで2〜3日に一度、ボルトの増し締めを行ってください。

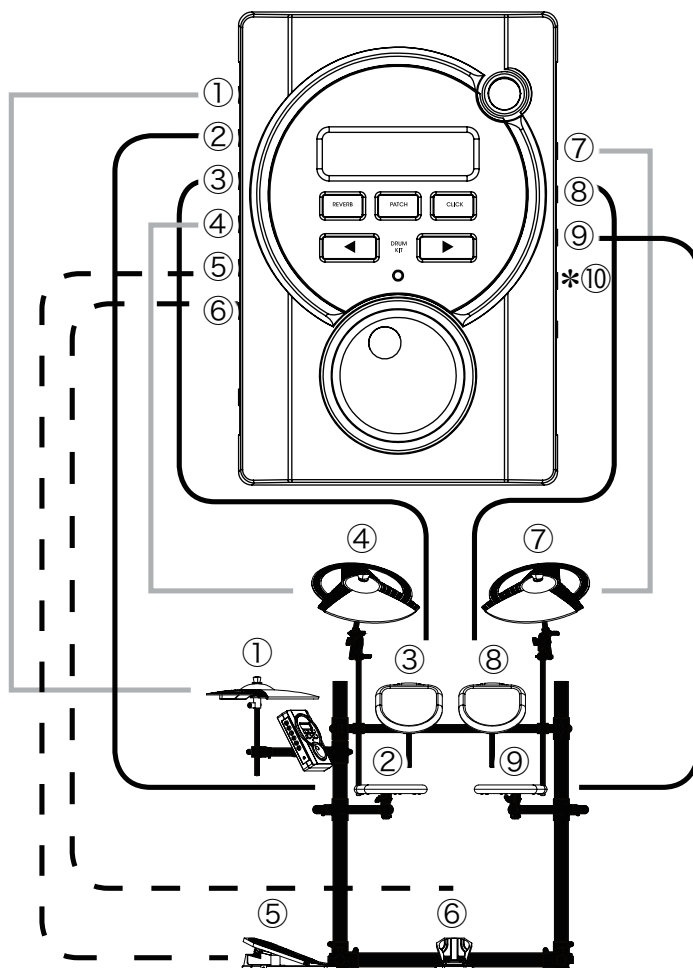
■アクセサリーの接続■

STEP 1 ドラムパッド・シンバル・ペダルへのケーブルの接続

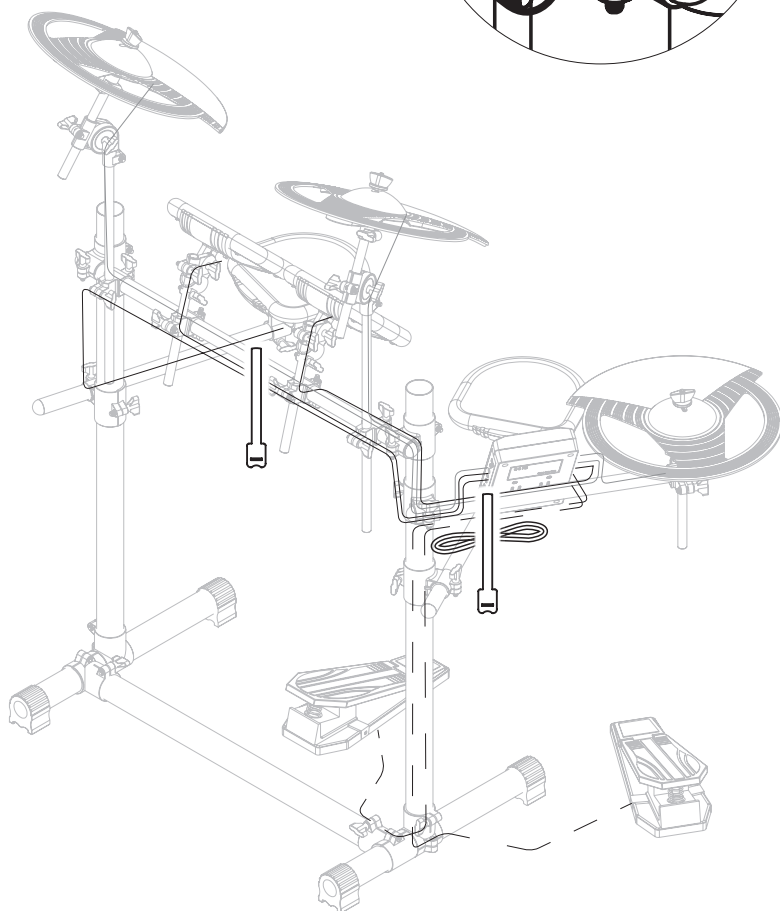
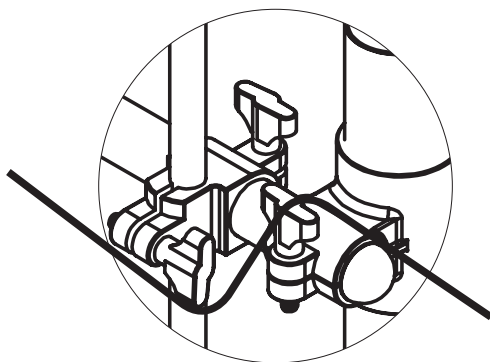
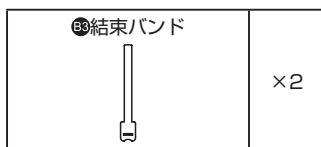
各種ケーブルをドラムパッド・シンバル・ペダルに接続します。L3ステレオケーブル（青）をA3シンバル・ハイハットに、L2モノラルケーブル（黒）をA2ドラムパッド・A4ハイハットペダル・A5バスドラムペダルに接続します。

L2モノラルケーブル（黒）	×6
L3ステレオケーブル（青）	×3

＊シンバル・ハイハットはL2モノラルケーブル（黒）を接続した場合
音が鳴りませんので、必ずL3ステレオケーブル（青）をご使用ください。

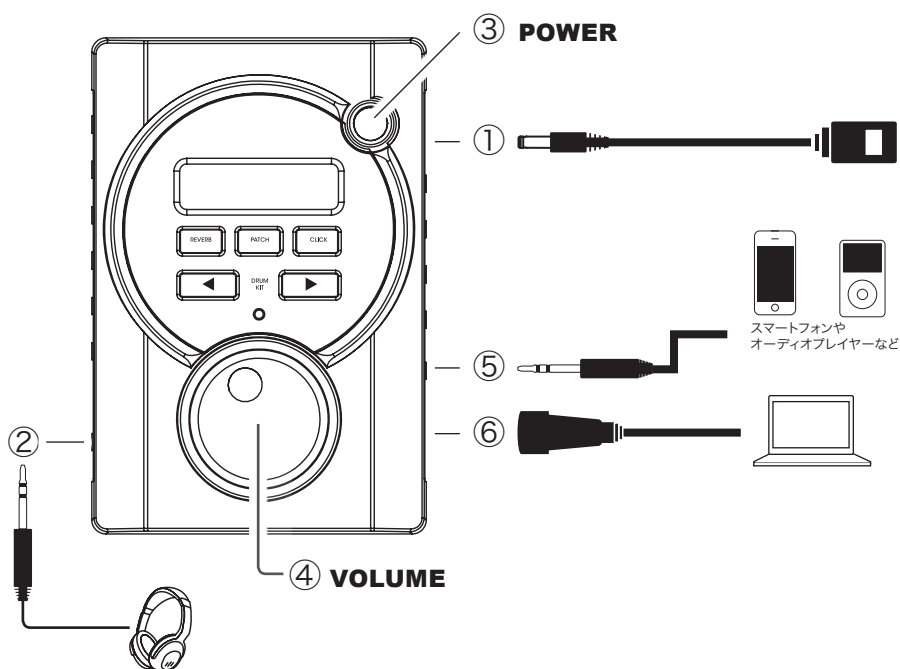
STEP 2 サウンドモジュールとの接続

図を参照しながら、A1サウンドモジュールにL2L3ケーブルをそれぞれ接続します。

①ハイハット（HI-HAT）
②スネア（SNARE）
③タム 1（TOM1）
④シンバル 1
（CYMBAL1）
⑤ハイハットペダル
（H.H. CTRL）
⑥バスドラムペダル
（BASS CTRL）
⑦シンバル 2
（CYMBAL2）
⑧タム 2（TOM2）
⑨タム 3（TOM3）

*⑩ BASS DRUM は別売のオプションキックパッドセット“JD3 KICK PAD SET” を接続する場合に使用します。

STEP 3 ケーブルを結束バンドでまとめる

すべての接続が完了したら、ケーブルをまとめるため、図のように B3 結束バンドを使ってケーブルをバーに固定します。

STEP 4 サウンドモジュールと外部機器の接続

① DC IN ジャック	付属の AC アダプタを接続します。
② OUTPUT (STEREO) PHONES ジャック (ステレオ·ミニ)	スピーカーやヘッドフォンを接続します。
③ POWER スイッチ	電源のオン／オフを行います。
④ VOLUME ダイヤル	音量を調整します。
⑤ LINE IN ジャック (ステレオ・ミニ)	外部のオーディオプレイヤーなどを接続します。入力された音声は、ドラムの演奏音と一緒に② OUTPUT (STEREO) PHONES ジャックから出力されます。
⑥ MIDI OUT 端子	MIDI 出力端子。※

＊スピーカーやヘッドフォンの損傷を防ぐため、各端子への接続は④ VOLUME ダイヤルを絞ってから行ってください。

※ MIDI について

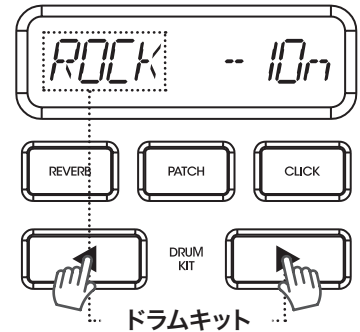
MIDI (Musical Instrument Digital Interface) とは、電子楽器、コンピューター、その他の機器間で、交信・制御・同期などを行うための業界標準の通信規格です。コンピューター、シンセサイザー、MIDI コントローラ、サウンドカード、サンプラー、およびドラム・マシンなどを MIDI ケーブルで接続し、お互いのシステムデータのやりとりができます。

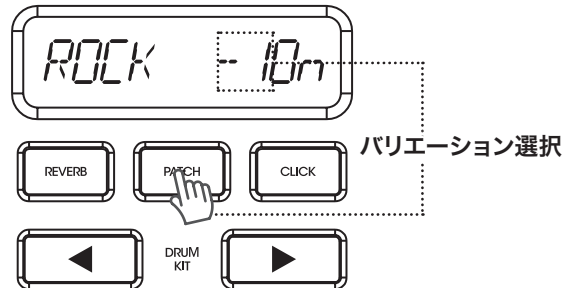
音色の選び方

ドラムキットのジャンル選択

サウンドモジュールの DRUM KIT ボタン◀▶を使って、下記リストからドラムキットを選びます。選択中のドラムキットはディスプレイ左側に表示されます。

ドラムキットのジャンル：

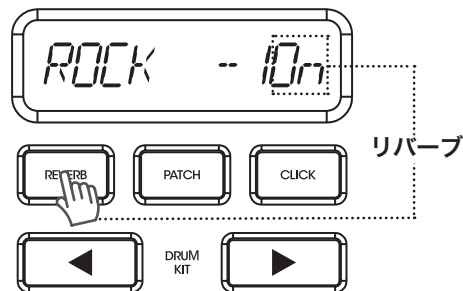
ROCK／JAZZ／METAL／BLUES／POWER／TECHNO／MARCH／LATIN／TAIKO／TIMBALE／FUSION

バリエーションの選択

ドラムキットの設定後、PATCH ボタンを押すと音色のバリエーションが選択できます。ドラムキットにより、最大４種類までのバリエーションが搭載されています。選択中の音色は数字でディスプレイに表示されます。

音色バリエーション：

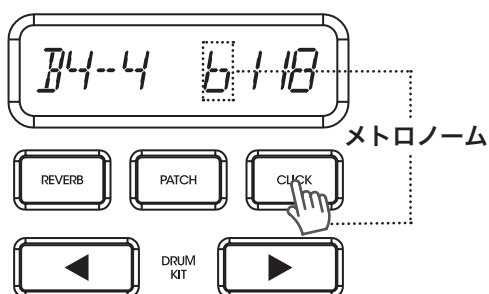
ROCK	1 2 3 4	**POWER**	1 2 3 4	**TAIKO**	1
JAZZ	1 2 3 4	**TECHNO**	1	**TIMBALE**	1 2
METAL	1 2 3 4	**MARCH**	1	**FUSION**	1 2 3 4
BLUES	1 2 3 4	**LATIN**	1 2 3		

＊ドラムキットごとのバリエーションの詳細は本書 22 ページをご確認ください。

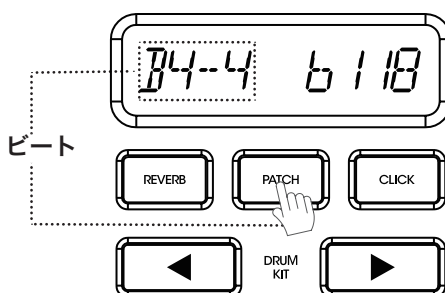
リバーブ機能

REVERB ボタンを押すと、リバーブ機能のオン／オフ切り替えができます。オンにするとステージで演奏しているかのような残響効果をつけることができます。
リバーブ機能がオンになると画面上に On と表示され、オフになると画面上には何も表示されません。

メトロノーム機能の使い方

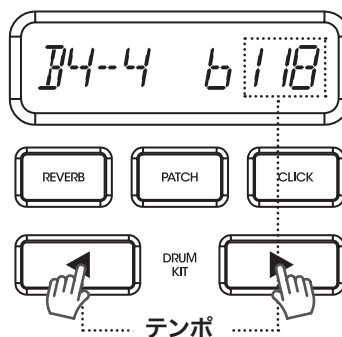
メトロノーム　オン／オフ

CLICK ボタンを押すとメトロノームの設定画面が表示され、メトロノームがオンになります。メトロノームの設定画面が表示されている間にもう一度 CLICK ボタンを押すと、メトロノームがオフになります。

ビート（拍子）の設定

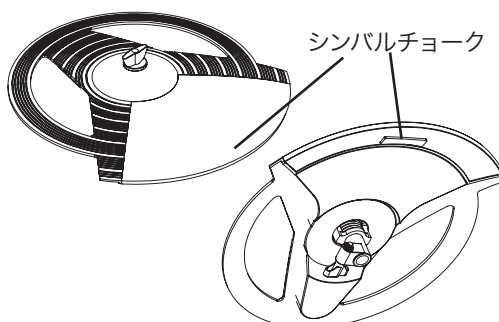
メトロノーム機能設定画面を表示している間に、PATCH ボタンを押すと、ビート（拍子）の種類を切り替えることができます。

B2--4 ：2拍子　B3--4 ：3拍子　B4--4 ：4拍子

テンポ調節

メトロノーム機能表示のとき、◀▶ボタンでテンポの調節ができます。テンポは 30 から 250 の間で調整でき、電源をオンにしたときのデフォルトのテンポは 120 に設定されています。

メトロノームを使ったトレーニングは、安定したリズム感を身につけるのに理想的です。ぜひご活用ください。

シンバルチョークのやり方

シンバルが鳴っている間にシンバル裏の黒いゴム部分中央縁側（右図参照）を指で挟むと、シンバルの残響が止み、シンバルチョークの効果が得られます。

＊ハイハットはシンバルチョークに対応していませんのでご注意ください。

ペダル用センサーカバー交換方法

ペダル類はおよそ10万回踏むことで、内部ゴム製のセンサーカバーが疲労により破け音が出なくなります。

その場合は下記の手順に従い、付属の❸ペダル用センサーカバー（交換用）と交換してください。

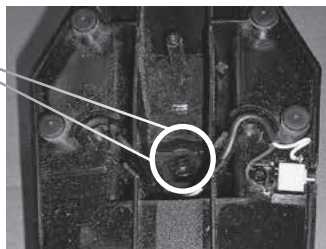
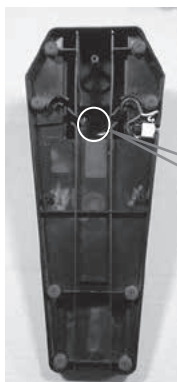
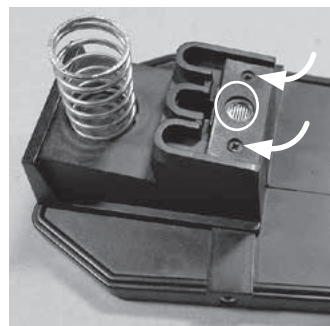
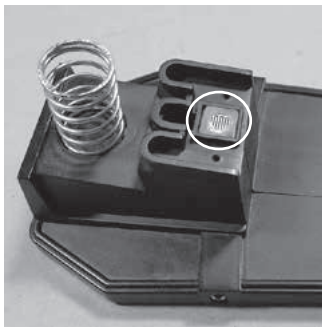
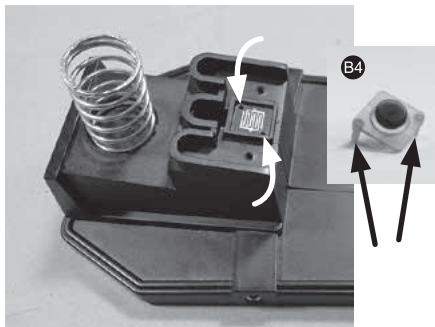
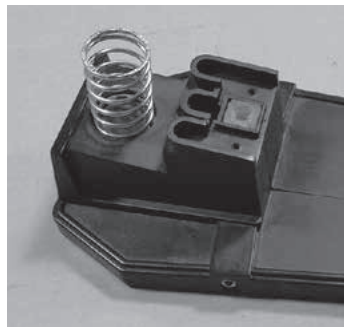
付属の❸ペダル用センサーカバー（交換用）をなくしたり、使い切った場合は、島村楽器にてお取り寄せいただけます。

・品番：JD SensorCover（JAN2700000049068）
　　　税込販売価格￥103（2014年7月時点）

未使用のセンサーカバー

疲労により破けたセンサーカバー

①プラスドライバーを用意し、ペダル裏側の6箇所のネジを外しプラスチック製カバーを外します。

②下図の丸で囲んだ場所のネジを外します。

③足置き部分を上に上げ、センサー部分を露出させます。丸で囲んだ部分がセンサーカバーです。矢印の2箇所のネジを外しプラスチックのプレートを外します。

④センサーカバーが露出しますので、センサーカバーを外します。手で簡単に外せます。

⑤下記矢印の穴位置と❸交換用センサーカバーの足位置を合わせて取り付けします。

⑥取り付けできたら、分解の逆の手順（上記④→③→②）で組み立てを行い完成です。

■よくある質問■

Q.　組み立てにはどのくらい時間がかかりますか？

A.　ボルトの数が多いため1時間程度かかります。全て同タイプのボルトを使用しているので、組み立て自体はそれほど難しくありません。

Q.　各ドラムパッドはヘッドとリム、ボウとエッジのように場所によって違った音が鳴りますか？

A.　すべてのパッドはシングル・トリガーのため、叩く場所による音色の変化（叩き分け）はできません。

Q.　音源やパッド単体は別売りしていますか？また、パッドの増設は出来ますか？

A.　各種パーツは別売りを行っています。ご希望の際はお近くの島村楽器店舗までお問い合わせください。ドラムパッドの増設は、キック·ペダルが取り付けられるオプションキックパッドセット“JD3 KICK PAD SET”のみ対応可能です。

Q.　オプションキックパッドセット”JD3 KICK PAD SET”はどんなペダルでも取りつけできますか？

A.　パール、タマ、DW など主要メーカーの大部分のキック・ペダルはそのまま取りつけ可能ですが、一部加工が必要な場合や、お取り付けできない場合がありますのでご注意ください。

Q. バスドラムペダルを 2 つにできますか ?

A.　オプションキックパッドセット“JD3 KICK PAD SET”にツイン・ペダルを組み合わせることで対応できる場合があります。両方のビーターがバランス良くドラムパッドに当たり、音量のバランスが取れるように、ツイン・ペダルをセッティングしてください。ご購入前に必ず取り付け・動作が可能かご確認ください。

Q　サウンドモジュールに入っている音源はエディットできますか？

A.　出来ません。音色は固定で、ドラムキットごとに最適な音色が設定されています。

Q.　ドラムパッドが叩いていると傾くことがあります。

A.　コネクタ類のボルトを増し締めしてみて下さい。コネクタ類はプラスチック製のため最初は伸びることがあります。組み立て後、時間を置いて何度かボルトを増し締めすることにより、より強固にドラムパッドが固定できるようになります。

Q.　シンバルパッドの音が鳴りません。

A.　接続にモノラルケーブル (黒) を使っている場合は、音が鳴りません。シンバルは必ず付属のステレオケーブル (青) を使って接続してください。

Q．　一部ドラムパッドの音が鳴りません。

A．　原因の特定のため、

1. まずケーブルを他のドラムパッドのケーブルと差し替えて鳴らしてみてください。
2. それでも鳴らない場合は他のドラムパッドに差し替えて鳴らしてみてください。
3. それでも鳴らない場合は音源（サウンドモジュール）が原因の可能性がありますので、島村楽器店舗にご相談いただくか、音源をお持込みください。

■音色一覧表■

ドラムキット		HI-HAT	SNARE	TOM1	TOM2	TOM3	CYMBAL1	CYMBAL2	BASS
ROCK	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*
JAZZ	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*
METAL	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*
BLUES	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*
POWER	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*
TECHNO		ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	シャウト	スクラッチ	ビープ	バスドラム
MARCH		ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
LATIN	1	タンバリン	コンガ 1	コンガ 2	コンガ 3	コンガ 4	ハイウッドブロック	カウベル	バスドラム
	2	タンバリン	コンガ 1	コンガ 2	コンガ 3	ハイウッドブロック	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	タンバリン	コンガ 1	コンガ 2	コンガ 3	カウベル	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
TAIKO		ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	チャイニーズ 1	チャイニーズ 2	バスドラム
TIMBALE	1	ハイハット	コンガ 1	タム 1	タム 2	コンガ 2	スプラッシュ	ライド	バスドラム
	2	ハイハット	サイドスティック	タム 1	タム 2	カウベル	スプラッシュ	ライド	バスドラム
FUSION	1	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	クラッシュ 2	バスドラム
	2	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	ライドベル	バスドラム
	3	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	サイドスティック	クラッシュ 1	ライド	バスドラム
	4	ハイハット	スネア	タム 1	タム 2	タム 3	クラッシュ 1	チャイニーズ	バスドラム*

*オプション「JD3 KICK PAD」を使用した場合、上記の*印の音色はカウベルに変わります。

■仕　様■

キ ッ ト 構 成	ハイハット、ハイハットペダル、スネア、タム×3、バスドラムペダル、シンバル×2
ド ラ ム キ ッ ト 数	１１ジャンル（32バリエーション）
コ ン ト ロ ー ル	電源スイッチ、ボリュームダイヤル、ドラムキット・テンポ選択左右ボタン、リバーブボタン、パッチ（バリエーション）ボタン、クリック（メトロノーム）ボタン
サンプリングレート	16bit 44.1kHz WAV
最 大 同 時 発 音 数	32
エ フ ェ ク ト	リバーブ
強 弱 セ ン サ ー	128段階
クリック(メトロノーム)	BPM＝30〜250、ビート（拍子）＝3種類
接 続 端 子	ラインイン（ステレオ・ミニ）、ヘッドフォン（ステレオ・ミニ）、MIDIアウト（5ピンDIN）、DC IN（付属 ACアダプタ専用）
電 源	DC 5V1A（ACアダプタ）
消 費 電 流	500mA
通 常 組 み 立 て 外 寸	105（幅）×64（奥行）×120（高さ）cm
重 量	13.1kg

■ 保 証 規 定 ■
（必ずお読み下さい）

本保証書は、保証期間中に本製品を保証するもので、付属品、消耗品類は保証の対象になりません。
保証期間内に本製品が故障した場合は、保証規定により無償修理いたします。

1、本保証書の有効期限はお買い上げ日より一年間です。
2、次の修理等は保証期間中であっても有料修理となります。
・ドラムパッド、ペダル、ケーブル、スティック等の交換（初期不良を除く）。
・お取り扱い方法が不適切な為に生じた故障。
・天災（火災、浸水等）によって生じた故障または損傷。
・保証書にお買い上げ日、販売店が未記入の場合、販売証明シールが無い場合、または字句が書き換えられている場合。
・本保証書の提示がない場合。
3、本保証書は日本国内においてのみ有効です。
（This warranty is valid only in Japan.）

お 願 い

・保証書に販売年月等の記入がない場合は無効となります。
・記入できないときは、お買い上げ年月日を証明できる領収書と一緒に保管してください。
・保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
・この機器を分解、改造された場合、保証対応できなくなります。また、修理をお断りする場合もあります。

島村楽器株式会社

〒 132-0035 東京都江戸川区平井 6-37-3
Tel. 03-3613-4160
www.shimamura.co.jp

保 証 書

お買い上げ日　　年　　月　　日

販売店印

保証期間：１年間

担当者